

## ごあいさつ

芳齋地区公民館児童館建設期成同盟会長 安居 知世

この度の芳齋公民館・児童館の建替えにあたりご尽力を賜りました全ての皆様に感謝申し上げます。

公民館施設の老朽化が進む中、建替えの必要性は感じながらも、地元負担が生じることから計画は具体的に進みませんでした。そのような中、芳齋分校の建て替えが市から発表されたことを受け、芳齋分校を含む特別支援教育サポートセンターと公民館・児童館の一体整備を行うこととし、建設期成同盟会を設置し建替えに向けて取り組んで参りました。

令和3年度から、地域の皆様に町会を通じ賦課金のお願いをするとともに、広く寄附金のご協力もお願い致しました。お陰様を持ちまして無事、竣工を迎えることができましたことに改めて感謝申し上げます。また、この間、一体整備の担当として地域に寄り添いご協力頂きました金沢市及び市職員の皆様にも大きな感謝を申し上げます。

令和6年能登半島地震では、地域避難場所の重要性が改めて確認されました。新しい施設が地域の絆を深めるとともに安全安心に繋がる施設となることを期待して竣工にあたってのご挨拶とさせていただきます。

芳齋公民館長 白浜 良介

最初に、公民館建設にあたり、金沢市をはじめ、地元の企業、店舗、そして、芳齋地区住民の皆様より多大なご支援を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

いよいよ令和6年4月14日の竣工の日を迎えることとなりました。

公民館の目的でもあります“人づくり、地域づくり、まちづくり”の為にこの新しい芳齋公民館を最大限に生かしてゆきたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

芳齋児童館長 豊後 政彦

新児童館の建設に当たり金沢市、建設業者そして地域の皆様においては温かいご支援を頂き心から感謝を申し上げます。

児童館において大切なのは、子どもたちが安心して楽しめる場所を提供することです。子どもたちが安全で自由に遊び、学び、成長する場を目指しています。これからも地域の皆様と連携を取りながら、充実したプログラムを提供していきます。子どもたちの笑顔が見られるよう、心を込めてサポートしてまいりますので、どうか引き続きご支援とご協力をよろしくお願い致します。